

お知らせ

記者発表資料 配布日時	令和7年 7月 4日 14:00
----------------	---------------------

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

中国地方の3河川が「水質が最も良好な河川」と判定 ～一級河川における令和6年水質調査結果のとりまとめについて～

◎水質現況のとりまとめ

中国地方整備局では、昭和36年から中国地方の一級河川（国管理区間）で水質調査を実施しています。この度、令和6年（1月～12月）の水質現況を取りまとめましたのでお知らせします。

○中国地方で水質が最も良好な河川^{※1}

- ・鳥取県 てんじんがわすいけい 天神川水系 てんじんがわ 天神川 (BOD 0.5mg/ℓ)
- ・鳥取県 てんじんがわすいけい 天神川水系 おがもがわ 小鴨川 (BOD 0.5mg/ℓ)
- ・島根県 たかつがわすいけい 高津川水系 たかつがわ 高津川 (BOD 0.5mg/ℓ)

○環境基準^{※2}（BOD^{※3}）の満足状況

- ・河川調査地点の91.8%（78/85地点^{※4}）で環境基準を満足しており、高い割合を維持しています。

◎水生生物調査の実施結果^{※5}

令和6年の調査結果は階級Ⅰ（きれいな水）・Ⅱ（ややきれいな水）が全体の92%を占め、73団体、延べ2,888名の参加を得て、中国地方の一級河川88地点において実施しました。

- ※1 河川のBOD年平均値とBOD75%値の両方が環境省の定める公共用水域水質測定結果の報告下限値の0.5mg/ℓである河川を「水質が最も良好な河川」としています。
- ※2 環境基準：人の健康の保護及び生活環境の保全ために維持されることが望ましい基準として定められたものです。
- ※3 BOD：河川の汚れの程度を測る代表的な指標として用いられ、値が大きくなるほど汚れていることを表します。
- ※4 河川の調査地点の合計101地点のうち、河川類型指定85地点を対象としています。
- ※5 別紙 令和6年水生生物による水質の簡易調査の実施結果を参照。

<問い合わせ先>

中国地方整備局 082-221-9231（代表）：（平日・昼間）

【担当】河川部 河川環境課長 山形 浩一（内線3651）

河川部 河川環境課長補佐 水谷 一馬（内線3652）

令和6年

中国地方

一級河川の水質現況

Recent conditions of water quality of class A rivers in Chugoku region

2024

CONTENTS

水質調査結果	・・・	P 1
住民参加による水質調査結果	・・・	P 7
ダイオキシン類の実態調査結果	・・・	P21
水質事故等の発生状況	・・・	P22



CONTENTS

令和 6 年 水質調査結果	1
1. 水質調査結果	1
①代表的な調査地点	1
②河川	2
2. 環境基準の満足状況	4
3. 過去 10 年間の水質改善状況	6
令和 6 年 住民参加による調査結果	7
1. 住民参加による水質調査の目的	7
2. 住民参加による水質調査の内容	7
3. 住民参加による水質調査の参加者数、参加団体等集計(河川)	8
4. 住民参加による水質調査の参加者数、参加団体等集計(湖沼)	10
5. 住民参加による水質調査状況と感想	11
令和 6 年度 ダイオキシン類の実態調査結果	21
ダイオキシン類実態調査結果	21
令和 6 年 水質事故等の発生状況	22
水質事故等の発生状況	22
用語の解説	23

FOREWORD

中国地方の一級河川(国管理区間)の水質は、これまでの排水規制、下水道整備、河川浄化事業等の推進によって徐々に改善しており、特に芦田川の水質は大幅に改善しています。

こうした水質改善の背景には、排水規制や下水道整備のみならず、各地域や家庭での生活排水の汚れを減らす取組みや、流域でのクリーン活動等の啓発活動といった、流域の人々のさまざまな活動があります。これからも水質を維持・改善していくためには、このような各地域における努力を維持・発展させることが重要です。

令和6年 水質調査結果

1. 水質調査結果

① 代表的な調査地点

BOD 年平均値が、環境省の定める公共用水域水質測定結果の報告下限値の 0.5mg/ℓ 以下の地点は、天神川の「今泉」、「大原」、「小田」、「田後」、小鴨川の「関金」、「河原町」、「巖城」、日野川の「溝口」、「車尾」、斐伊川の「里熊」、江の川の「都賀大橋」、「川本大橋」、「桜江大橋」、「川平」、「江川橋」、高津川の「神田橋」、「金地橋」、「高角」、「高津大橋」、旭川の「相生橋」、佐波川の「堀」の 21 地点でした。

代表的な調査地点の BOD 年平均値

水系名	河川名	代表的な調査地点※1		
		地点数	県名	各地点のBOD年平均値(mg/ℓ)
千代川	千代川	6	鳥取県	用瀬 0.6 佐賀 0.7 稲常 0.6 源太橋 0.6 行徳 0.7 賀露 0.7
天神川	天神川	4	鳥取県	今泉 0.5 大原 0.5 小田 0.5 田後 0.5
天神川	小鴨川	3	鳥取県	関金 0.5 河原町 0.5 巖城 0.5
日野川	日野川	4	鳥取県	溝口 0.5 八幡 0.6 車尾 0.5 皆生 0.6
日野川	法勝寺川	2	鳥取県	法勝寺 0.7 福市 0.7
斐伊川	斐伊川	2	島根県	里熊(里熊大橋) 0.5 大津(神立橋) 0.6
江の川	江の川	9	島根県 広島県	吉田 0.9 粟屋 0.9 尾関山 0.8 三国橋 0.9 都賀大橋 0.5 川本大橋 0.5 桜江大橋 0.5 川平 0.5 江川橋 0.5
高津川	高津川	4	島根県	神田橋 0.5 金地橋 0.5 高角 0.5 高津大橋 0.5
吉井川	吉井川	6	岡山県	和気橋 0.6 熊山橋 0.6 弓削橋 0.6 備前大橋 1.6 鴨越堰 0.9 永安橋 3.4
旭川	旭川	4	岡山県	合同堰 0.6 乙井手堰 0.6 相生橋 0.5 桜橋 1.4
高梁川	高梁川	4	岡山県	湛井堰 0.6 川辺橋 0.6 笠井堰 0.6 霞橋 1.3
芦田川	芦田川	7	広島県	久佐 0.9 大渡橋 0.9 府中大橋 1.0 上戸手 1.3 中津原 1.4 山手橋 2.2 小水呑橋 2.4
太田川	太田川	8	広島県	柴木川下流 0.6 加計 0.8 高山川下流 0.7 壬辰橋 0.8 太田川橋 0.8 玖村 0.9 矢口川上流 0.8 旭橋 1.7
小瀬川	小瀬川	3	広島県 山口県	小川津 0.9 尚国橋 0.9 大和橋 0.9
佐波川	佐波川	5	山口県	堀 0.5 漆尾 0.6 真尾 0.6 新橋 0.6 佐波川大橋 0.6
合計		71		

※1 河川類型指定 85 地点、河川類型未指定 16 地点の合計 101 地点のうち、本川(直轄管理区間)及び支川(直轄管理区間延長が 10km 以上)において調査地点が 2 点以上ある 15 河川 71 地点を、「代表的な調査地点」としています。

令和6年 水質調査結果

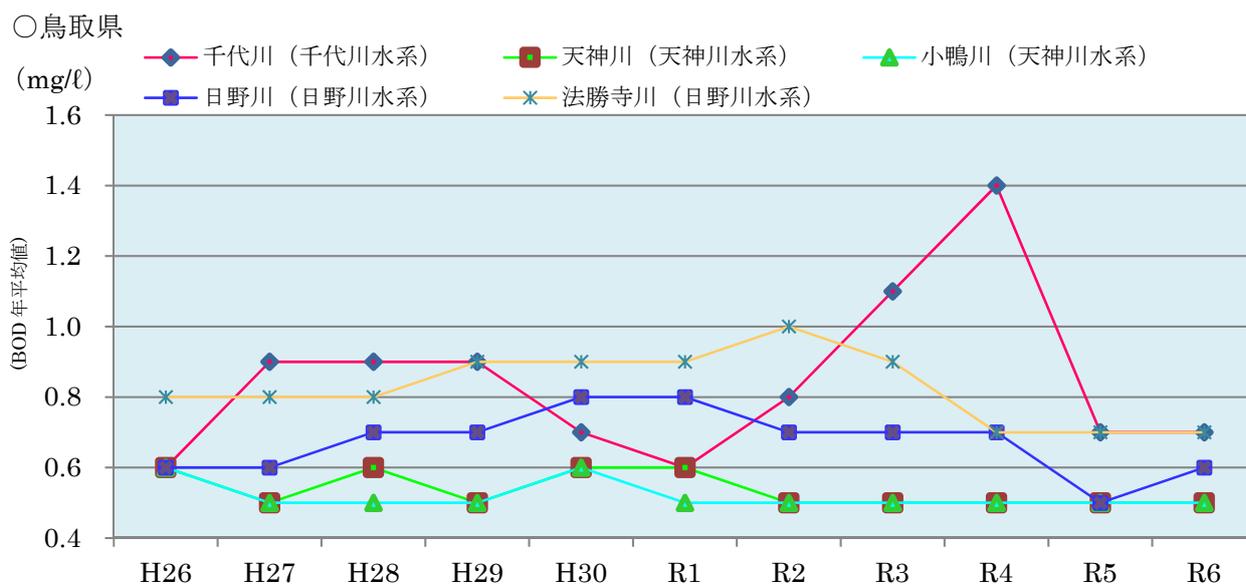
② 河川

中国地方の一級河川13水系における判定対象の15河川の中で、「水質が最も良好な河川^{※2}」となった河川は天神川、小鴨川、高津川の3河川でした。

水質が最も良好な河川

河川名(水系名)	河川のBOD値 ^{※3} (mg/ℓ)			
	年平均値		75%値	
	令和5年	令和6年	令和5年	令和6年
天神川(天神川水系)	<u>0.5</u>	<u>0.5</u>	<u>0.5</u>	<u>0.5</u>
小鴨川(天神川水系)	<u>0.5</u>	<u>0.5</u>	<u>0.5</u>	<u>0.5</u>
高津川(高津川水系)	<u>0.5</u>	<u>0.5</u>	<u>0.5</u>	<u>0.5</u>

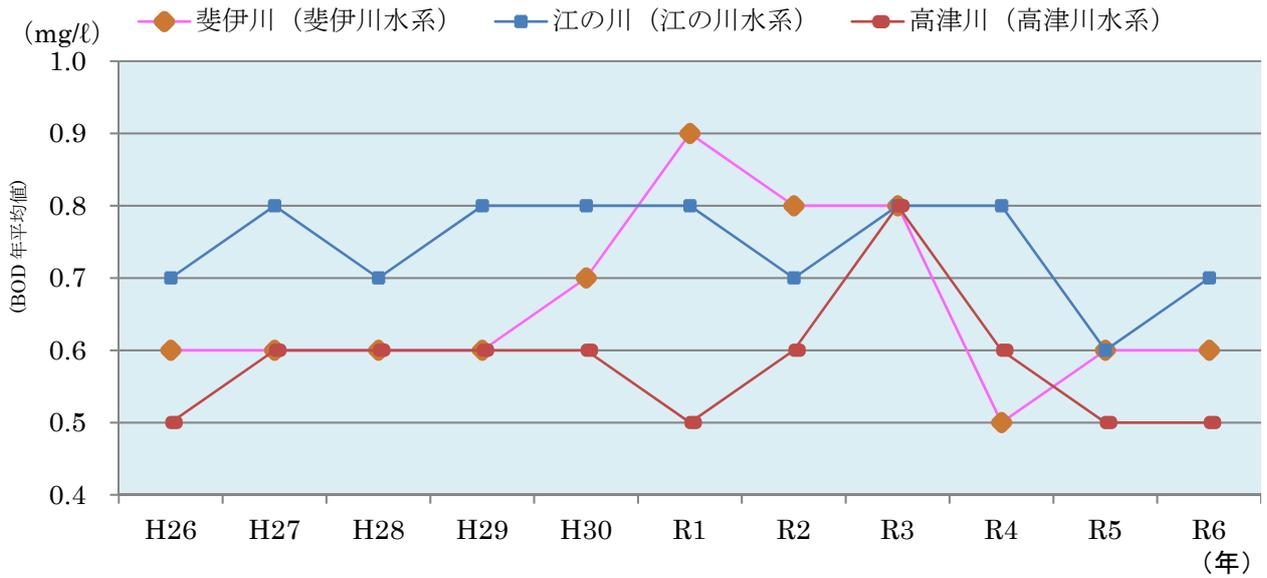
【参考】過去10年間の河川別の水質（BOD年平均値）推移状況



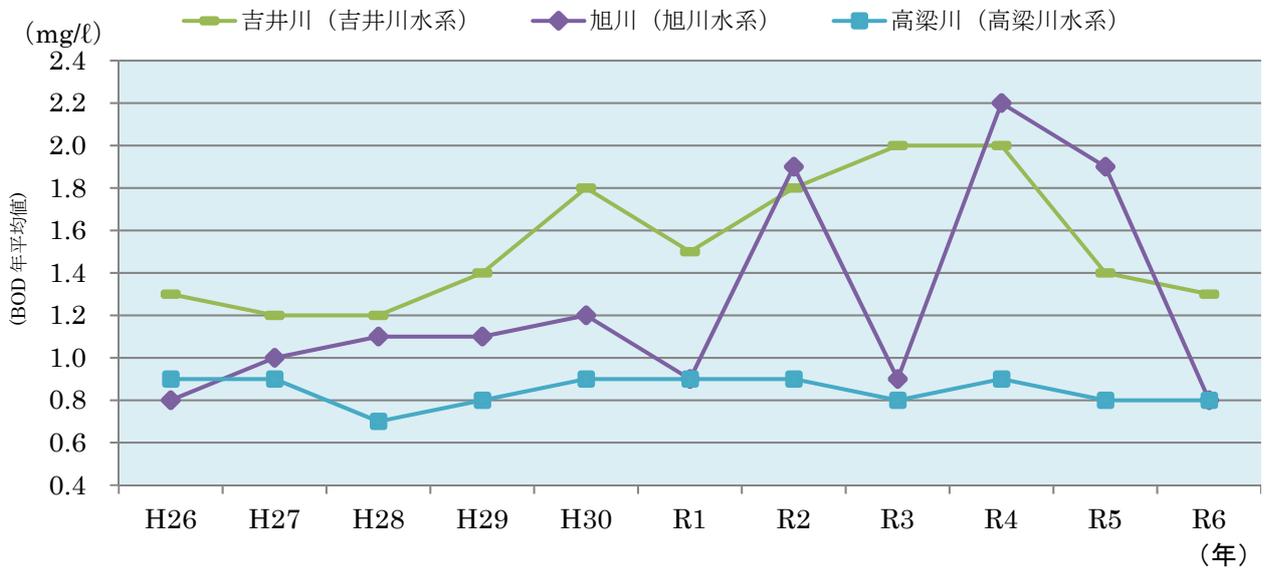
※2 河川のBOD年平均値とBOD75%値の両方が環境省の定める公共用水域水質測定結果の報告下限値の0.5mg/ℓである河川を「水質が最も良好な河川」としています。

※3 河川の調査地点の合計101地点のうち、一級河川(本川)と国管理区間延長が概ね10km以上の一級河川(支川)における調査地点71地点のBOD年平均値とBOD75%値を、それぞれ河川毎に平均した値です。

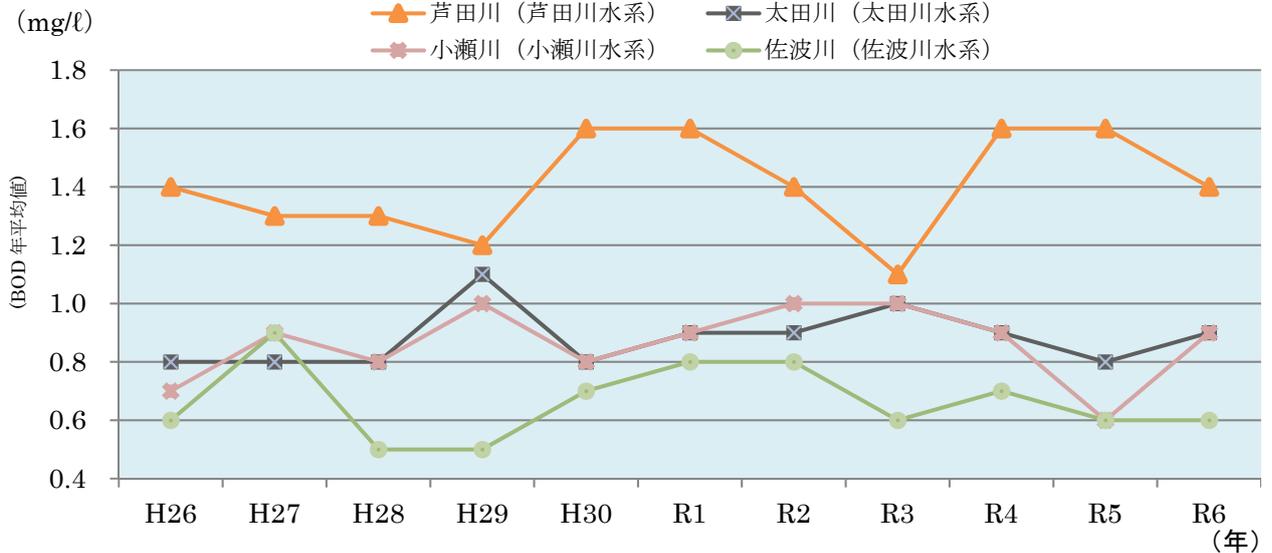
○島根県（ただし江の川は広島県を含む）



○岡山県



○広島県・山口県



令和 6 年 水質調査結果

2. 環境基準の満足状況

環境基準(BOD)を満足した地点の割合は、91.8%でした。^{※4}

生活環境の保全に関する環境基準項目のうち、環境基準(BOD)を満足した地点の割合は91.8%(78 地点/85 地点)で、高い割合を維持しています。^{※4}

■ 河川類型指定地点のうち、令和 6 年に環境基準(BOD)を満足しなかった地点は、①永安橋地点(吉井川水系吉井川)4.3mg/l[基準値:B 類型 3mg/l 以下]、②旭川大橋地点(旭川水系旭川)3.3mg/l[基準値:B 類型 3mg/l 以下]、③山手橋地点(芦田川水系芦田川)2.4mg/l[基準値:A 類型 2mg/l 以下]、④小水呑橋地点(芦田川水系芦田川)3.2mg/l[基準値:B 類型 3mg/l 以下]、⑤川北地点(芦田川水系高屋川)2.8mg/l [基準値:A 類型 2mg/l 以下]、⑥横尾地点(芦田川水系高屋川)3.1mg/l[基準値:B 類型 3mg/l 以下]、⑦昭和大橋地点(太田川水系天満川)2.1mg/l[基準値:A 類型 2mg/l 以下]、の 7 地点でした。^{※4}

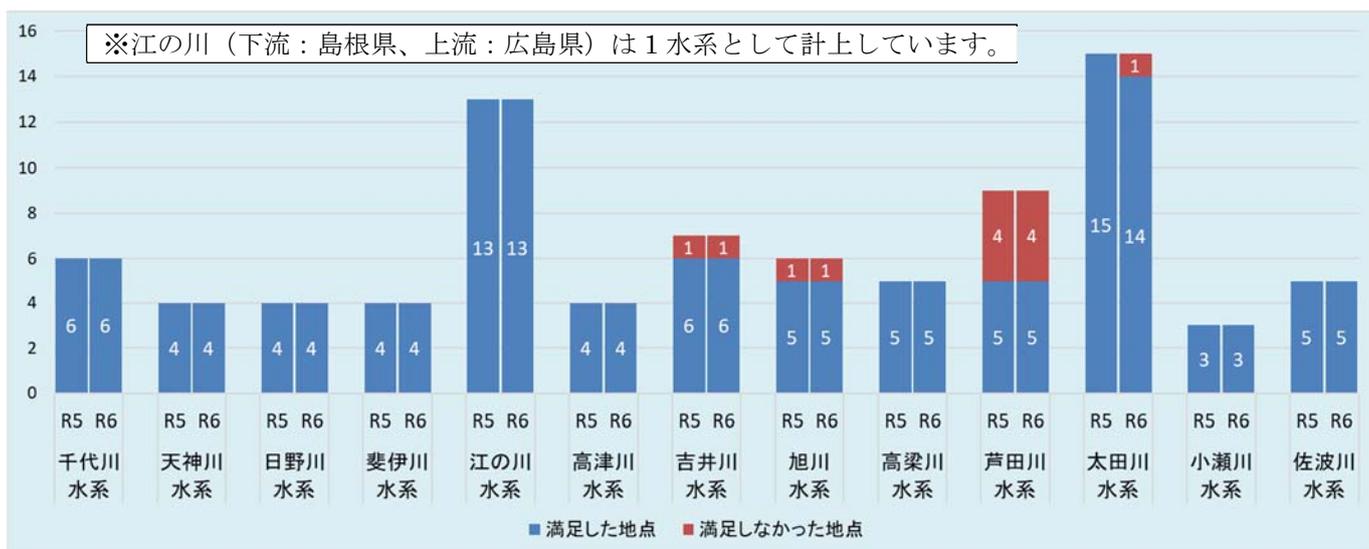
■ 河川類型指定地点のうち、令和 5 年に環境基準(BOD)を満足しなかった地点は、①永安橋地点(吉井川水系吉井川)4.4mg/l[基準値:B 類型 3mg/l 以下]、②旭川大橋地点(旭川水系旭川)3.3mg/l[基準値:B 類型 3mg/l 以下]、③山手橋地点(芦田川水系芦田川)2.7mg/l[基準値:A 類型 2mg/l 以下]、④小水呑橋地点(芦田川水系芦田川)5.0mg/l[基準値:B 類型 3mg/l 以下]、⑤川北地点(芦田川水系高屋川)2.6mg/l [基準値:A 類型 2mg/l 以下]、⑥横尾地点(芦田川水系高屋川)4.1mg/l[基準値:B 類型 3mg/l 以下]、の 6 地点でした。^{※4}

□ 湖沼類型指定地点のうち、令和 6 年に環境基準(COD)を満足した地点は、①渡町地点(斐伊川水系中海)3.0mg/l [基準値:湖沼 A 類型 3mg/l 以下]、②境水道中央部地点(斐伊川水系中海)2.5mg/l [基準値:湖沼 A 類型 3mg/l 以下]、③温井ダム地点(太田川水系滝山川)1.8mg/l [基準値:湖沼 A 類型 3mg/l 以下]、④弥栄ダム地点(小瀬川水系小瀬川)2.0mg/l [基準値:湖沼 A 類型 3mg/l 以下]の 4 地点でした。^{※5}

□ 湖沼類型指定地点のうち、令和 5 年に環境基準(COD)を満足した地点は、①渡町地点(斐伊川水系中海)2.8mg/l [基準値:湖沼 A 類型 3mg/l 以下]、②境水道中央部地点(斐伊川水系中海)2.5mg/l [基準値:湖沼 A 類型 3mg/l 以下]、③土師ダム地点(江の川水系江の川)2.8mg/l [基準値:湖沼 A 類型 3mg/l 以下]、④八田原ダム地点(芦田川水系芦田川)2.9mg/l [基準値:湖沼 A 類型 3mg/l 以下]、⑤温井ダム地点(太田川水系滝山川)2.1mg/l [基準値:湖沼 A 類型 3mg/l 以下]、⑥弥栄ダム地点(小瀬川水系小瀬川)1.9mg/l [基準値:湖沼 A 類型 3mg/l 以下]の 6 地点でした。^{※5}

※4 河川の調査地点の合計 101 地点のうち、河川の類型指定がなされている 85 地点の BOD75%値で評価しています。

※5 湖沼の類型指定がなされている 21 地点の COD75%値で評価しています。



各水系の河川の環境基準(BOD)を満足した地点・満足しなかった地点数



環境基準(BOD)を満足した地点の割合

令和6年 水質調査結果

3. 過去10年間の水質改善状況

過去10年間では、下記地点において水質改善が進んでいます。

過去10年間の水質改善状況を、地点毎のBOD年平均値の改善幅で比較すると、芦田川水系砂川の中須地点をはじめとする下記の地点において特に水質改善が進んでいます。

BOD年平均値の改善幅による過去10年間の水質改善状況

地点名(水系名河川名)	平成27年BOD 年平均値(mg/ℓ)	令和6年BOD 年平均値(mg/ℓ)	水質改善幅 (mg/ℓ)
賀露(千代川水系千代川)	1.0	0.7	0.3
菅沢ダム(表層)(日野川水系印賀川)	1.9	1.5	0.4
弓削橋(吉井川水系吉井川)	0.9	0.6	0.3
相生橋(旭川水系旭川)	0.9	0.5	0.4
川辺橋(高梁川水系高梁川)	0.9	0.6	0.3
中須(芦田川水系砂川)	2.7	1.2	1.5
漆尾(佐波川水系佐波川)	0.9	0.6	0.3
新橋(佐波川水系佐波川)	0.9	0.6	0.3

注)上表は、河川の調査地点の合計101地点のうち、水質改善幅が0.3mg/ℓ以上の調査地点を抽出して作成しています。

令和6年 住民参加による水質調査

1. 住民参加による水質調査の目的

水辺の魅力を高め、良好な河川環境を維持していくために、調査の一部を住民の皆様と河川管理者との協働で実施しています。普段親しんでいる身近な川で、ゴミの量や川のおいなどを実際に体感することで、川に対する意識の向上や川の改善を目指すことを目的としています。

2. 住民参加による水質調査の内容

国土交通省では、河川をBODなどの環境基準だけでなく、住民の皆様に分かりやすい指標項目で調査結果が評価できる項目を利用し、調査の一部を住民の皆様と河川管理者との協働で実施しています。

住民参加による水質調査の主な種類と測定項目

調査の種類	概要	主な測定項目
河川愛護活動・イベントの一環として実施	・河川愛護月間などの行事や地元が開催するイベントにおいて実施 ・自治体、漁業関係者等と河川管理者の連携のもと川遊びや稚魚放流、防災体験などの多様な体験メニューの一つとして水質調査を実施	簡易水質調査(ハックテスト等) 水生生物による水質の簡易調査など
出前講座・環境学習・防災学習の一環として実施	・教育委員会や学校と河川管理者の連携のもと学校の授業において水質調査を実施 ・河川協力団体や教育関係者等が主体となって、子供の夏休みの自由研究向けに企画・実施	簡易水質調査(ハックテスト等) 水生生物による水質の簡易調査 水温、流速、川底の石の大きさなど
今後の河川水質管理の指標(住民協働調査)として実施	・国土交通省では、平成17年から、水質調査の一部を住民の皆様と河川管理者の協働により実施 ・感覚的な水質指標による調査(ゴミの量や水の臭いなどを実際に体感することで測定し、評価する)を取り入れた調査を実施	感覚的な水質指標による調査 ・ゴミの量 ・透視度 ・川底の感触 ・水の臭い水生生物による水質の簡易調査
水生生物による簡易水質調査として実施	・水生生物は、水の汚れ(水質汚濁)の長期的・複合的な状況を反映しているので、これらの生物の種類や数を調べることで、おおまかな河川の水質を知る調査 ・国土交通省と環境省では、昭和59年度から小中高生や一般の方の参加を得て全国にて継続的に実施しています	水生生物による水質の簡易調査

3. 住民参加による水質調査の参加者数、参加団体等集計(河川)

令和6年の河川における住民の皆様との協働調査実施状況は、9水系74地点でした。

種類ごとでは、「河川愛護活動・イベントの一環として実施」が2地点、「出前講座・環境学習・防災学習の一環として実施」が48地点、「水生生物による簡易水質調査として実施」が24地点でした。

調査を実施した水系数と地点数(河川)(1/2)

県名	水系名	河川愛護活動・イベントの一環として実施			出前講座・環境学習・防災学習の一環として実施		
		地点数(地点)	参加者数(人)	団体数(団体)	地点数(地点)	参加者数(人)	団体数(団体)
鳥取県	千代川	0	0	0	0	0	0
	天神川	0	0	0	0	0	0
	日野川	0	0	0	0	0	0
島根県	斐伊川	0	0	0	38	1,627	28
	江の川下流	0	0	0	0	0	0
	高津川	0	0	0	0	0	0
岡山県	吉井川	1	6	1	0	0	0
	旭川	-	-	-	-	-	-
	高梁川	-	-	-	-	-	-
広島県	江の川上流	0	0	0	7	319	7
	芦田川	0	0	0	0	0	0
	太田川	0	0	0	0	0	0
広島県・山口県	小瀬川	-	-	-	-	-	-
山口県	佐波川	1	7	1	3	48	3
合計		2	13	2	48	1,994	38

※“-”は調査を実施していない水系です。

※同地点で複数項目実施している場合はそれぞれ計上しています。

調査を実施した水系数と地点数(河川)(2/2)

県名	水系名	今後の河川水質管理の指標（住民協働調査）として実施			水生生物による簡易水質調査として実施		
		地点数 (地点)	参加者数 (人)	団体数 (団体)	地点数 (地点)	参加者数 (人)	団体数 (団体)
鳥取県	千代川	0	0	0	8	228	8
	天神川	0	0	0	6	170	7
	日野川	0	0	0	1	36	1
島根県	斐伊川	0	0	0	0	0	0
	江の川下流	0	0	0	6	95	6
	高津川	0	0	0	2	78	3
岡山県	吉井川	0	0	0	0	0	0
	旭川	-	-	-	-	-	-
	高梁川	-	-	-	-	-	-
広島県	江の川上流	0	0	0	0	0	0
	芦田川	0	0	0	0	0	0
	太田川	0	0	0	1	12	1
広島県・山口県	小瀬川	-	-	-	-	-	-
山口県	佐波川	0	0	0	0	0	0
合計		0	0	0	24	619	26

特に参加が多かった地点(上位5地点)

順位	県名	水系名	河川名	地点名	参加者数
1	島根県	斐伊川	斐伊川	井上橋	112
2	島根県	斐伊川	神戸川	馬木大橋付近	103
3	島根県	斐伊川	意宇川	日吉親水公園	84
4	島根県	斐伊川	意宇川	今宮橋付近	84
5	島根県	斐伊川	馬橋川	二又橋	79

4. 住民参加による水質調査の参加者数、参加団体等集計(湖沼)

令和6年の湖沼における住民の皆様との協働調査実施状況は、1水系5地点でした。種類ごとでは、「出前講座・環境学習・防災学習の一環として実施」が5地点でした。

調査を実施した水系数と地点数(湖沼)

県名	水系名	出前講座・環境学習・防災学習の一環として実施		
		調査地点数 (地点)	参加者数 (人)	参加団体数 (団体)
鳥取県	千代川	0	0	0
	天神川	0	0	0
	日野川	0	0	0
島根県	斐伊川	5	242	5
	江の川下流	0	0	0
	高津川	0	0	0
岡山県	吉井川	0	0	0
	旭川	-	-	-
	高梁川	-	-	-
広島県	江の川上流	0	0	0
	芦田川	0	0	0
	太田川	0	0	0
広島県・山口県	小瀬川	-	-	-
山口県	佐波川	0	0	0
合計		5	242	5

※“-”は調査を実施していない水系です。

※同地点で複数項目実施している場合はそれぞれ計上しています。

5. 住民参加による水質調査状況と感想

①千代川水系千代川 古市地点

水質調査概要

調査日	令和6年9月6日
調査地点	千代川水系千代川 古市地点
参加団体	江山学園
調査項目	水生生物の簡易水質調査 (豊かな生態系の確保)
	感覚的な水質指標による調査 (人と河川の豊かなふれあいの確保) ・ゴミの量 ・透視度 ・川底の感触 ・水の臭い
	簡易水質調査 (パックテスト等) (豊かな生態系の確保) ・簡易 DO ・簡易 NH4-N ・簡易 COD
	地域の特性やニーズを踏まえた独自の調査 (川の健康診断等) ・流速、水温

水質調査記録

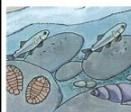
川の生き物を調べよう			
きらく① 川の水のきれいさをしらべる 			
川のなまえ	千代川	江山学園	小学校
しらべたところ	ふるいち	4	班
しらべた日	2024年 9月 6日 10時 45分		
天気	晴れ ・ くもり ・ 小雨		
水の温度	(25) °C		
川の幅	約 (100) m		
生き物をとったところ	左岸がわ ・ 川の中心 ・ 右岸がわ		
水の深さ	(20) cm		
流れの速さ	3mのひもがピンとはるまでの時間 (10) 秒	おそい	30cm/秒以下
	1秒間の流れの速さ (30) cm/秒	ふつう	30~60cm/秒
		はやい	60cm/秒以上
川の底の状態	砂・じりり・(にぎりこぶし)・頭・それ以上		
水のにごり・におい	きれい ・ きたない ・ くない		
パックテスト	水素イオン濃度	pH	7.0
	生物化学的酸素要求量	BOD	15
	化学的酸素要求量	COD	6
	アンモニア態窒素	NH4-N	0
そのほか 気のついたこと (魚・鳥・草など)			

水質調査状況写真



水質調査の感想

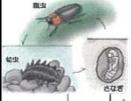
川の生き物を調べて 感じたことを書こう

江山 小学 校 2 班 4 年 組
 学 園

今日の水生物調査でいろいろな生き物をさがすのが楽しかったです。川の水はきれいでした。生き物は、カワゲラやヒラタドROMシ、コオニヤンマなどがとれてうれしかったです。それでいろいろなことを学びました。たとえばきれいな水にはこのムシがいっぱい、緑色に葉の色がかわればきれいということを知りました。パックテストのことも分かりました。本当にありがとうございました。

川の生き物を調べて 感じたことを書こう




江山 小学 校 / 班 4 年 組
 学 園

今日は川がきれいかわかりました。わたしは、ややきれいぐらいだと思っていたけど、調査したらきれいなことがわかりました。いろんな虫がいて、びっくりしました。細い形の虫や太い虫もいて、すごかったです。今日の水生物調査で、いろいろな形の虫が見えました。きたない水やとてもきたない水は、きれいなのがよくわかりました。葉の中に千代川の水を入れて、色が変わるやつがすごかったです。きたないに近い人が一人いたけど、あとの人はきれいというけかでした。この水生物調査で、たくさんの方が知れました。ほんとうにありがとうございました。

水質調査の感想

水系名	河川名	地点名	参加団体	感想
千代川	千代川	古市	江山学園	今日の水生物調査でいろいろな生き物をさがすのが楽しかったです。川の水はきれいでした。生き物は、カワゲラやヒラタドROMシ、コオニヤンマなどがとれてうれしかったです。それでいろいろなことを学びました。たとえばきれいな水にはこのムシがいっぱい。緑色に葉の色がかわればきれいということを知りました。パックテストのことも分かりました。本当にありがとうございました。
				今日の水生物調査で分かったことは入口のほうにヒラタカゲロウやカワゲラがいることです。おくの方では、メダカ、コオニヤンマ、エビを見つけました。サワガニをつかまえようと思いましたが意外に見つけられずに最終的に見つからずに水生物調査が終わったけど、最後にパックテストがめっちゃくちゃ楽しかったです。今日は水生物調査で見守ってくれたり、パックテストを教えてもらったりいろいろなことを教えてもらいありがとうございました。最後には「まだいたい」と思いました。また今度行きたいと思いました。
				僕は千代川はきれいと思ってはなかったけど、今日水生物ちょうさをやってきれいだとわかりました。きれいな水にいる生物がけっこういました。パックテストが楽しかったです。
				わたしは川にきもちわるい虫がうじゃうじゃいるのがいやでした。けれど川がきれいだから住んでいることが分かりました。川にもゴミがポイ捨てされたりしてきたないな(みため)などと思っていたけど実験して水はきれいだったことを知りました。生き物の中でも知らない生き物などもあって楽しかったです。勉強に協力してくださってありがとうございました。またいつか今度は川で遊びたいです。
				わたしがびっくりしたことは、川のはばが約100mだということです。千代川は川の生き物があるんだと思いました。きれいな水とやややきれいな水がたくさんとれてうれしかったです。わたしが一番バケツにいれて多かったのは「カワゲラ」という生き物です。またみんなで行きたいとおもいました。
				今日は川がきれいかわかりました。ややきれいぐらいだと思っていたけど調査したらきれいなことがわかりました。細い形の虫や太い虫もいてすごかったです。今日の水生物調査でいろいろなしゅるいの虫が見えました。きたない水やとてもきたない水は、きれいなのがよくわかりました。葉の中に千代川の水を入れて、色が変わるやつがすごかったです。きたないに近い人が一人いたけどあとの人はきれいというけかでした。この水生物調査でたくさんの方が知れました。ほんとうにありがとうございました。

③ 千代川水系千代川 源田橋地点

水質調査概要

調査日	令和6年9月2日
調査地点	千代川水系千代川 源田橋地点
参加団体	倉田小学校
調査項目	水生生物の簡易水質調査 (豊かな生態系の確保)
	感覚的な水質指標による調査 (人と河川の豊かなふれあいの確保) ・ゴミの量 ・透視度 ・川底の感触 ・水の臭い
	簡易水質調査 (パックテスト等) (豊かな生態系の確保) ・簡易 DO ・簡易 NH ₄ -N ・簡易 COD
	地域の特性やニーズを踏まえた独自の調査 (川の健康診断等) ・流速、水温

水質調査記録

川の生き物を調べよう			
きろく① 川の水のきれいさをしらべる 			
川のなまえ	千代川	倉田	小学校
しらべたところ	源田橋	2	班
しらべた日	2024年 9月 2日 10時 35分		
天気	晴れ ・ くもり ・ 小雨		
水の温度	(23) °C		
川の幅	約 (100) m		
生き物をとったところ	左岸がわ ・ 川の中心 ・ 右岸がわ		
水の深さ	(30) cm		
流れの速さ	3mのひもがピンとはる までの時間 (10) 秒	おせい	30cm/秒以下
	1秒間の流れの速さ (30) cm/秒	ふつう	30~60cm/秒
		はやく	60cm/秒以上
川の底の状態	砂・じゃり・にぎりこぶし・頭・それ以上		
水にごり・におい	きれい ・ きたない ・ くさい		
パックテスト	水素イオン濃度	pH	7.0
	生物化学的酸素要求量	BOD	0
	化学的酸素要求量	COD	2
	アンモニア態窒素	NH ₄ -N	0
その他 気のついたこと			
(魚・鳥・草など)			

水質調査状況写真



水質調査の感想

川の生き物を調べて感じたことを書こう



倉田 小学校 五年 一組

ぼくは千代川の水生生物調査をして、千代川の水はとてもきれいな水だと分かりました。石のうらに見たことのない虫たちがついていたのでびっくりしました。一つ一つ名前が違って、すごいです。調べられてよかったです。そして、サワガニを見つけたのでよかったです。ほとんどの住む倉田の川について調べられたのでよかったです。



川の生き物を調べて感じたことを書こう



倉田 小学校 4班 5年 15組

私は千代川の水生生物調査をして千代川がとてもきれいだということが分かりました。特に多かった生物が「タニガワカゲロウ類」の生物です。十八びきもいました。サワガニは見つけられなかったけれど、いろいろな生物が見つけられてとても楽しかったです。きたない水やとてもきたない水にいる生物が一びきもいなかったので安心しました。パックテストも結果はきれいだったので良かったです。私も家族と水生生物調査にしてみたいです。



水質調査の感想

水系名	河川名	地点名	参加団体	感想
千代川	千代川	源田橋	倉田小学校	<p>わたしは、千代川の水生生物調査をして、千代川はきれいということが分かりました。きれいな川に住むサワガニやカワゲラ類やヒラタカゲロウ類がいたので、きれいな川です。とてもきたない川には、ユスリカ類やアメリカザリガニがいるそうです。パックテストではpHが(水素イオン濃度)0.7で、CODは2でした。パックテストでも千代川の水がきれいだと分かりました。</p> <p>ぼくは、千代川の水生生物調査をして、水生生物できれいかきたないかがわかるということや石のうらに水生生物がいるということが分かりました。パックテストでは千代川がきれいだとわかりよかったです。パックテストがどういものなのかしらなかったけど、スタッフの人に聞いて水質を薬で調べるものと分かりました。水の中にはぼくの知らない生き物がたくさんいていろいろな発見がありました。</p> <p>ぼくは、千代川の水生生物調査をして、千代川の水はとてもきれいな水だと分かりました。石のうらには見たことのない虫たちがついていたのでびっくりしました。一つ一つ名前が違って、すごいです。調べられてよかったです。そして、サワガニを見つけたので見つけたかったです。ほとんどの住む倉田の川について調べられたのでよかったです。</p> <p>私は千代川の水生生物調査をして千代川がとてもきれいだということが分かりました。特に多かった生物が「タニガワカゲロウ類」の生物です。十八びきもいました。サワガニは見つけられなかったけれど、いろいろな生物が見つけられてとても楽しかったです。きたない水やとてもきたない水にいる生物が一びきもいなかったので安心しました。パックテストも結果はきれいだったので良かったです。私も家族と水生生物調査にしてみたいです。</p> <p>わたしは、千代川の水生生物調査をして千代川がきれいだという事が分かりました。わたしは虫がきれいなのでつかまえられるか不安だったけれど、やってみたらすごく楽しかったです。水生生物はきれいなところでくらしている虫や、きたない水のところでくらしている虫がいるのが分かりました。おもしろい動きをしている虫もいたので、もっとたくさんの水生生物について調べてみたいです。</p>

③千代川水系千代川 袋河原地点

水質調査概要

調査日	令和6年6月20日
調査地点	千代川水系千代川 袋河原地点
参加団体	河原第一小学校
調査項目	水生生物の簡易水質調査 (豊かな生態系の確保)
	感覚的な水質指標による調査 (人と河川の豊かなふれあいの確保) ・ゴミの量 ・透視度 ・川底の感触 ・水の臭い
	簡易水質調査 (パックテスト等) (豊かな生態系の確保) ・簡易 DO ・簡易 NH ₄ -N ・簡易 COD
	地域の特性やニーズを踏まえた独自の調査 (川の健康診断等) ・流速、水温

水質調査記録

川の生き物を調べよう			
きろく① 川の水のきれいさをしらべる 			
川のなまえ	千代川	河原第一小	小学校
しらべたところ	袋河原		7 班
しらべた日	2024年 6月 20日 10時 34分		
天気	晴れ ・ くもり ・ 小雨		
水の温度	(21) °C		
川の幅	約 (30) m		
生き物をとったところ	(左岸がわ) ・ 川の中心 ・ 右岸がわ		
水の深さ	(20) cm		
流れの速さ	3mのひもがピンとはるまでの時間 (6) 秒 1秒間の流れの速さ (50) cm/秒	おそい 3.0cm/秒以下 ふつう 3.0~6.0cm/秒 はやい 6.0cm/秒以上	
川の底の状態	砂・じり・にぎりこぶし・頭 それ以上		
水にごり・におい	きれい ・ きたない ・ くさい		
パックテスト	水素イオン濃度	pH	7.0
	生物学的酸素要求量	BOD	0
	化学的酸素要求量	COD	0
	アンモニア態窒素	NH ₄ -N	0
その他 気のついたこと (魚・鳥・草など)			

水質調査状況写真



水質調査の感想

川の生き物を調べて 感じたことを書こう



河原第一小学校 4班 4年 組
 今日の水生生物調査で分かったことは、ヒラタカゲロウ類が29ひきで多かったのです。目的の川のきれいさを調べるためという目的だったのできれいさを調べたいと予想通りであったのでうれしかったです。あとバックテストというものはじめてしたのでたのしかったです。家ででもしてみたいとおもいました。これからも千代川をきれいにしていきたいと思いをしました。



川の生き物を調べて 感じたことを書こう



河原第一小学校 5班 4年 組
 わたしが特に心にのこったことは3つあります。1つめは川の中にある生き物をさがしたことで、川の中にある生き物がたくさんいることです。予想より多くの生き物がいました。2つめは水のきれいさです。わたしは川の水はともきたくないと思っていましたが、とてもきれいでびっくりしました。アメリカザリガニがいたら水がきたないでしょうということも知れてよかったです。3つめはみんなで水がきたない川で遊べたことです。みんなで川で遊ぶということはあまりないので楽しかったです。わたしたちのために大変お世話になりました。ありがとうございました。



水質調査の感想

水系名	河川名	地点名	参加団体	感想
千代川	千代川	袋河原	河原第一小学校	<p>今日の水生生物調査で分かったことは、ヒラタカゲロウ類が29ひきで多かったのです。目的の川のきれいさを調べるためという目的だったのできれいさを調べたいと予想通りであったのでうれしかったです。あとバックテストというものはじめてしたのでたのしかったです。家ででもしてみたいとおもいました。これからも千代川をきれいにしていきたいと思いをしました。</p> <p>今日の水生生物調査でわたしが心にのこった水生生物はヒラタカゲロウ類とシロタニガワカゲロウです。はじめてきく名前の水生生物だったので、さいしょはきもちわかったけど、だんだんできてきもちわかったけどさわるようになってうれしかったです。水の流れるのはやさも予想は十秒くらいだと思っていたけど、六秒だったので意外にたかいんだなと思いました。</p> <p>ぼくが心にのこったのは虫取りです。石をあらって虫を取るのが楽しかったです。あと水が少しつめたかったです。あと千代川の水はあんなにきれいとは思いませんでした。あと水がきれいかどうかを調べるくすりを使うのが楽しかったです。あと今日みえていない生物を見つけたかったです。また水がきれいにかしらべにいきます。</p> <p>わたしが特に心にのこったところは3つあります。1つめは川の中にある生き物をさがしたことです。川の中にある生き物がたくさんいることです。予想より多くの生き物がいました。2つめは水のきれいさです。わたしは川の水はともきたくないと思っていましたが、とてもきれいでびっくりしました。アメリカザリガニがいたら水がきたないでしょうということも知れてよかったです。3つめはみんなで水がきたない川で遊べたことです。みんなで川で遊ぶということはあまりないので楽しかったです。わたしたちのために大変お世話になりました。ありがとうございました。</p> <p>私が楽しかったことは川の生き物を見つける学習です。理由は、石にみたことのない生き物がいたのでびっくりしました。2つめは生き物を取ってパケツにいれてトレイに入れ、よくかんさつをしたことです。あんなに近くで見たことのない生き物が見れてうれしかったです。私の感じたことは、きれいにかきたないかふつうかで、きたない人はいなかった、きれいな川なのが分かりました。また行って見たいです。</p>

④千代川水系千代川 用瀬地点

水質調査概要

調査日	令和6年6月8日
調査地点	千代川水系千代川 用瀬地点
参加団体	用瀬小学校
調査項目	水生生物の簡易水質調査 (豊かな生態系の確保)
	感覚的な水質指標による調査 (人と河川の豊かなふれあいの確保) ・ゴミの量 ・透視度 ・川底の感触 ・水の臭い
	簡易水質調査 (パケットテスト等) (豊かな生態系の確保) ・簡易 DO ・簡易 NH4-N ・簡易 COD
	地域の特性やニーズを踏まえた独自の調査 (川の健康診断等) ・流速、水温

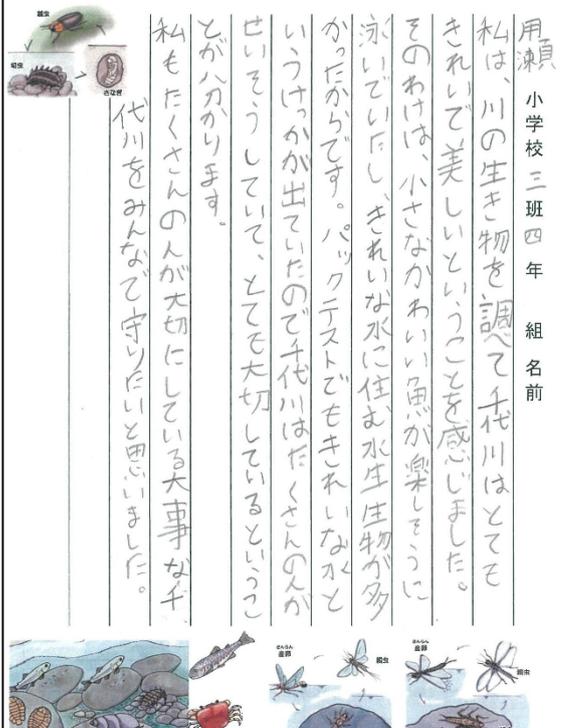
水質調査感想

**川の生き物を調べて
感じたことを書こう**

用瀬小学校 三年四年 組名前

私は、川の生き物を調べて千代川はとてもきれいで美しいということが感じました。そのあけは、小さなかわいい魚が楽しそうに泳いでいたし、きれいな水に住む水生生物が多かったです。パケットテストでもきれいな水という感じが出ていたので千代川はたくさんの方が大切にしている大車争な千代川をみんなが守りたいと思いました。

私がハカリます。



水質調査状況写真



水質調査の感想

川の生き物を調べて 感じたことを書こう

用瀬
小学校 二班 四年 一組

ぼくは、水生生物を調べて、千代川がきれいな水ということが分かりました。

川の生き物に、こんな種類の生き物がいることに初めて知ってとてもいい勉強になりました。

千代川はシロタニガワカゲロウがよく住んでいるといことが分かりました。

千代川にはこんなにたくさんの水生生物が住んでいることが分かりました。

千代川がきれいな水でよかったです。

川の生き物を調べて 感じたことを書こう

用瀬
小学校 四班 四年 組

わたしは、水生生物調査を通して、川はきれいでせいである川とそうでない川があることが分かりました。

わたしたちの記録では、きれいな水が六とややきれいな水が一ときたない水が〇と分かりました。

そのけっから千代川はきれいといことが分かりました。

これからきれいなままでもっていきたいです。

水質調査の感想

水系名	河川名	地点名	参加団体	感想
千代川	千代川	用瀬	用瀬小学校	私は、川の生き物を調べて千代川はとてもきれいで美しいということを感じました。そのわけは、小さなかわいい魚が楽しそうに泳いでいたし、きれいな水に住む水生生物が多かったからです。バックテストでもきれいな水というけっかが出ていたので千代川はたくさんの人がせいそうしていて、とても大切にしていることが分かります。私もたくさんの人が大切にしている大事な千代川を守りたいと思いました。
				ぼくは、水生生物を調べて、千代川がきれいな水ということが分かりました。川の生き物に、こんな種類の生き物がいることに初めて知ってとてもいい勉強になりました。千代川はシロタニガワカゲロウがよく住んでいるということが分かりました。千代川にはこんなにたくさんの水生生物が住んでいることが分かりました。千代川がきれいな水でよかったです。
				私は水生生物調査を通してかわはきれいでせいである川とそうでない川があると分かりました。わたしたちの記録では、きれいな水が六とややきれいな水が一ときたない水が〇と分かりました。そのけっから千代川はきれいといことが分かりました。これからきれいなままでもっていきたいです。
				今日の調査で、千代川にはいろんな種類の水生生物がいてそれぞれ見ためや生き方、泳ぎ方がちがうと分かりました。そして何より気づけてよかったのは、千代川の水がきれいだということです。ぼくは、もっと気をつけて、水生生物が住みやすいきれいな川にしたいです。
				私は、千代川の中の生き物を調べて、石をひっくりかえしたり、石を持って生き物がいっぱいはりついていることが分かりました。色んな形の生き物がいるのが分かってびっくりしました。千代川には色んな生き物がいたけど、そのいた生き物は、きれいな水にいる生き物だったので、千代川の水はきれいな水と分かってびっくりしたし、すごいと思いました。千代川の水は、きれいな水と分かったからこれからも千代川の水がきれいなことをたもちたいです。
私は、水生生物調査を通し石の下に小さな生き物がいることが分かりました。きれいな水、ややきれいな水、きたない水、ととてもきたない水で川の中にいる生き物がちがうことをはじめて知りました。次にバックテストをして千代川の水はきれいかきたないかを調べました。私の予想ではきれいな水なんじゃないかと思いました。バックテストのけっかをかき班でみんなに伝えあって全チーム千代川の水はきれいだと分かりました。				

⑥千代川水系袋川 宮ノ下地点

水質調査概要

調査日	令和6年9月6日
調査地点	千代川水系袋川 宮ノ下地点
参加団体	宮ノ下小学校
調査項目	水生生物の簡易水質調査 (豊かな生態系の確保)
	感覚的な水質指標による調査 (人と河川の豊かなふれあいの確保) ・ゴミの量 ・透視度 ・川底の感触 ・水の臭い
	簡易水質調査 (パケットテスト等) (豊かな生態系の確保) ・簡易 DO ・簡易 NH4-N ・簡易 COD
	地域の特性やニーズを踏まえた独自の調査 (川の健康診断等) ・流速、水温

水質調査記録

川の生き物を調べよう			
きろく① 川の水のきれいさをしらべる 			
川のなまえ	袋川	宮ノ下	小学校
しらべたところ	宮ノ下	2	班
しらべた日	2024年6月17日 10時45分		
天気	(晴れ) ・ くもり ・ 小雨		
水の温度	(21) °C		
川の幅	約 (10) m		
生き物をとったところ	(左岸がわ) ・ 川の中心 ・ 右岸がわ		
水の深さ	(20) cm		
流れの速さ	3mのひもがピンとはるまでの時間 (15) 秒 1秒間の流れの速さ (20) cm/秒	おそい 3.0cm/秒以下 ふつう 3.0~6.0cm/秒 はやい 6.0cm/秒以上	
川の底の状態	砂・じりり・(にぎりこぶし)頭・それ以上		
水にのり・におい	きれい ・ きたない ・ (くさい)		
パケットテスト	水素イオン濃度	pH	7.5
	生物化学的酸素要求量	BOD	0
	化学的酸素要求量	COD	0
	アンモニア態窒素	NH4-N	0
その他 気がついたこと (魚・鳥・草など)	サワガニがきれいな水に住んでいることが分かりました。 		

水質調査状況写真



水質調査の感想

川の生き物を調べて感じたことを書こう

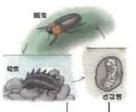


宮ノ下小学校 二年 四年 一組

今日はいろいろな水生生物の名前を覚えてくれたさきありがとうございます。川の水がつかめたのに二十一度だったことにおどろきました。袋川の水がきれいな水だったのがうれしかったです。わたしはサワガニをつかまえることができなかったけどヒゲカワトビケラ類をつかまえることができました。そしてかねださんがいろいろなことをやさしく教えてくださってうれしかったです。これからも袋川がきれいな水であってほしいです。



川の生き物を調べて感じたことを書こう



宮ノ下小学校 3班 4年 1組

今日は水生生物の名前や種類を教えてくださいありがとうございます。他にもたくさんじゅんぴをしてくださったり、やまねさんがやさしく教えてくださってうれしかったです。ヒラタカゲロウ類という見たこともない虫がたくさんいてびっくりしました。袋川がきれいで良かったです。これからも川をきれいであってほしいです。



水質調査の感想

水系名	河川名	地点名	参加団体	感想
千代川	袋川	宮ノ下	宮ノ下小学校	<p>今日はいろいろな水生生物の名前を教えてくださいありがとうございます。川の水がつかめたのに二十一度だったことにおどろきました。袋川の水がきれいな水だったのがうれしかったです。わたしはサワガニをつかまえることができなかったけどヒゲカワトビケラ類をつかまえることができました。そしてかねださんがいろいろなことをやさしく教えてくださってうれしかったです。これからも袋川がきれいな水であってほしいです。</p>
				<p>今日は水生生物の名前や種類を教えてくださいありがとうございます。他にもたくさんじゅんぴをしてくださったり、やまねさんがやさしく教えてくださってうれしかったです。ヒラタカゲロウ類という見たこともない虫がたくさんいてびっくりしました。袋川がきれいでよかったです。これからも川をきれいであってほしいです。</p>
				<p>今日はぼくたちのために、いろいろ準備をしてくださりありがとうございます。特にぼくは生き物をさがすのとパックテストがたのしかったです。生き物をさがすときはきれいな水にすみ生き物とやさしい水にすみ生き物がいました。パックテストでは、黄緑色できれいな水だということがわかりました。これからもきれいな川になるようにがんばっていききたいと思います。</p>
				<p>先日は、生物調査のお手つだいに来ていただきありがとうございます。私が一番心にとったのはヒゲカワトビケラが、四十五ひきいたことです。多すぎて「こんなにいるんだ。」と始めて知りました。いしばしさんがやさしく教えていたのでとても分かりやすかったです。これからもお体に気をつけてください。</p>
				<p>水生生物ちょうさを手つだってくれた方へ 先日は、水生生物ちょうさを手つだっていただきありがとうございます。水生生物ちょうさを初めて川に入りました。少しにがな水生生物もいました。けど、たくさんとれました。わたしたちのために、じゅんぴしていただきありがとうございます。これからもお体に気をつけてください。</p>
				<p>水生生物調査を手伝ってくださったみな様へ 先日は、水生生物調査を手伝ってくださってありがとうございます。いつもではできない川での体けんができて楽しかったです。はじめて見る水生生物もたくさんありました。見つけない水生生物もいたけど、たくさんみつけれられてよかったです。これからもお体に気をつけてください。</p>

令和6年度 ダイオキシン類の実態調査結果

ダイオキシン類実態調査結果

全地点で水質・底質の環境基準を満足していました。

ダイオキシン類^{※7}について、平成11年度から継続的に調査しています。

令和6年度は、基準監視地点^{※8}19地点、補助監視地点^{※6}6地点の計25地点で調査した結果、全地点で環境基準^{※9}を満足していました。

ダイオキシン類の調査結果

水系名	河川名	調査地点名	地点 基準 or 補助	調査 時期	ダイオキシン類(水質)		ダイオキシン類(底質)	
					PCDD+PCDF +DL-PCB	評価値 (平均値)	PCDD+PCDF +DL-PCB	評価値 (最高値)
					pg-TEQ/ℓ	pg-TEQ/ℓ	pg-TEQ/g	pg-TEQ/g
千代川	千代川	行徳	基準	夏期	0.13	0.13	0.27	0.27
天神川	天神川	小田	基準	夏期	0.15	0.15	0.22	0.22
日野川	日野川	車尾	基準	夏期	0.085	0.085	0.23	0.23
斐伊川	斐伊川	大津	基準	夏期	0.11	0.11	0.21	0.21
		尾原ダム	補助	夏期	0.068	0.068	7.5	7.5
	穴道湖	NO.3	基準	夏期	0.14	0.14	23	23
		斐伊川河口	基準	夏期	0.30	0.30	4.4	4.4
		松江温泉沖	基準	夏期	0.13	0.13	0.25	0.25
		秋鹿沖	基準	夏期	0.38	0.38	9.1	9.1
		玉湯町泉源沖	基準	夏期	0.12	0.12	1.7	1.7
	中海	中海湖心	基準	夏期	0.073	0.073	24	24
	神戸川	馬木	補助	夏期	0.076	0.076	1.9	1.9
		志津見ダム	補助	夏期	0.069	0.069	5.3	5.3
江の川	江の川	桜江大橋	基準	夏期	0.084	0.084	0.22	0.22
高津川	高津川	金地橋	基準	夏期	0.069	0.069	0.33	0.33
吉井川	吉井川	熊山橋	基準	夏期	0.095	0.095	0.24	0.24
旭川	旭川	乙井手堰	基準	夏期	0.10	0.10	0.30	0.30
高梁川	高梁川	霞橋	基準	夏期	0.087	0.087	4.0	4.0
芦田川	芦田川	小水呑橋	基準	夏期	0.21	0.21	1.0	1.0
太田川	太田川	壬辰橋	基準	夏期	0.078	0.078	0.22	0.22
		矢口川上流	補助	夏期	0.078	0.078	-	-
小瀬川	小瀬川	両国橋	基準	夏期	0.08	0.08	0.23	0.23
佐波川	佐波川	新橋	基準	夏期	0.093	0.093	0.23	0.23
江の川	江の川	土師ダム	補助	夏期	0.078	0.078	6.4	6.4
芦田川	芦田川	八田原ダム	補助	夏期	0.084	0.084	12	12

※7 ダイオキシン類対策特別措置法に定義される『ポリ塩化ジベンゾーパラジオキシン(PCDD)』、『ポリ塩化ジベンゾフラン(PCDF)』、『コプラナーポリ塩化ビフェニル(Co-PCB)』の3種の化合物群です。非意図的に生成され、毒性が非常に強く、残留性が高い物質です。

※8 調査の代表地点を「基準監視地点」、その補完地点を「補助監視地点」としています。

調査頻度は、基準監視地点を年1回、補助監視地点を3年に1回としています。

※9 水質:1pg-TEQ/ℓ以下、底質:150pg-TEQ/g以下

令和6年 水質事故等の発生状況

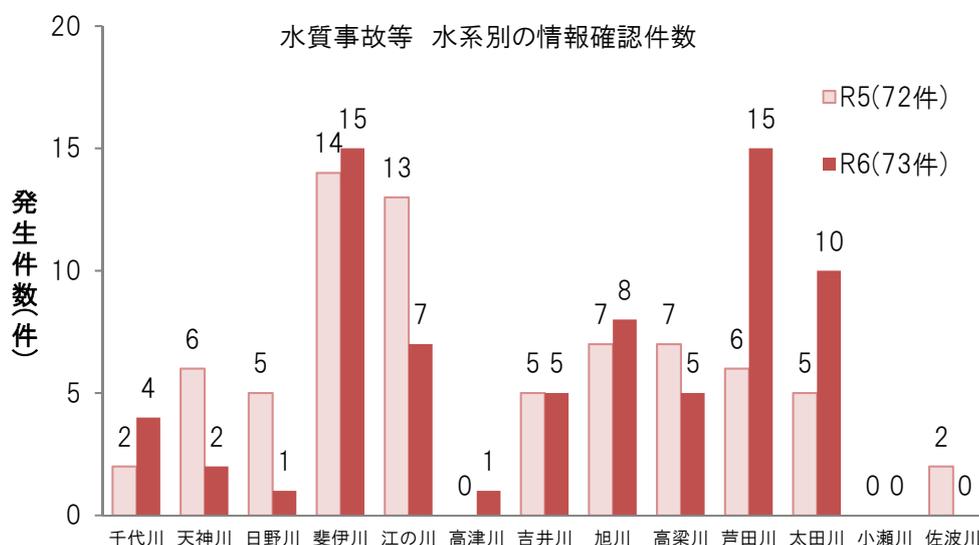
水質事故等の発生状況

中国地方整備局管内で確認された水質事故等は73件でした。

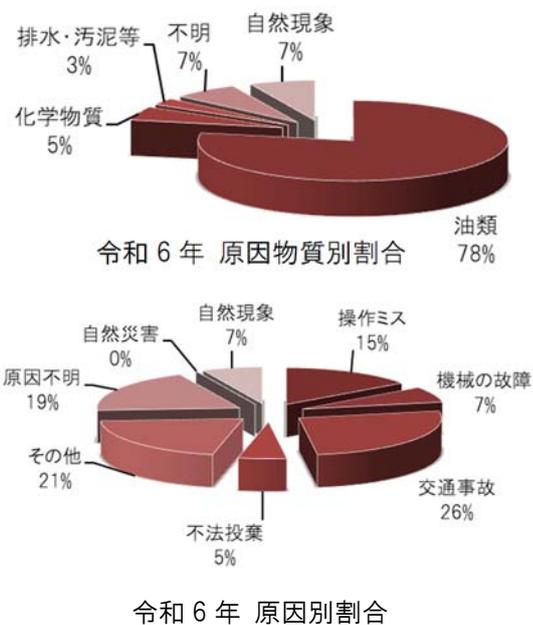
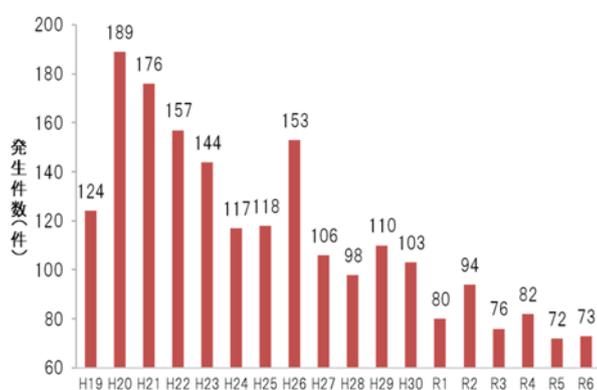
令和6年の水質事故等の確認件数は73件でした。

水系別では斐伊川水系と芦田川水系の事故確認件数が15件と最も多く、原因物質別では、油類の流出によるものが78%、また、原因別では交通事故が26%を占めていました。令和6年は事故に伴う取水停止が1件発生しました。

なお、中国地方全体の事故確認件数は平成20年をピークに減少傾向にあります。



※江の川（下流：島根県、上流：広島県）は1水系として計上しています。



用語の解説

BOD(生物化学的酸素要求量)

水中の有機物が、微生物によって酸化分解される際に消費される酸素量のこと、値が大きくなるほど水が汚れていることを表します。河川の汚れの程度を測る代表的な指標として用いられます。

COD(化学的酸素要求量)

水中の有機物が、酸化剤(過マンガン酸カリウムなど)によって化学的に酸化分解される際に消費される酸素量のこと、値が大きくなるほど水が汚れていることを表します。湖沼や海域の汚れの程度を測る代表的な指標として用いられます。

75%値

BOD や COD の年間測定結果が、環境基準に適合しているかどうかを評価する際に用いられる値です。計算方法は、1年間で測定されたすべての値(日平均値)を、値の低い方から高い方に並べ、低い方から数えて $0.75 \times n$ 番目(n は日平均値のデータ数)に該当する値です。($0.75 \times n$ が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値となります。)例えば、BOD を毎月 1 回測定した場合、値の低い方から数えて $0.75 \times 12 = 9$ 番目の値が 75%値となります。

環境基準

環境基本法第 16 条により、人の健康の保護及び生活環境の保全のために維持されることが望ましい基準として定められたものです。そのうち、公共用水域の水質汚濁に係る環境基準としては、「人の健康の保護に関する環境基準(カドニウム、全シアンなど 27 項目とその基準値)」、生活環境の保全に関する環境基準(pH、BOD(湖沼は COD)など 5 項目とその基準値)」があります。

類型

生活環境の保全に関する環境基準では、水域の利用目的に応じて、類型(河川は AA~E の 6 類型)とその基準値が定められています。

河川の類型毎の環境基準値(BOD 75%値)

類型	基準値	類型	基準値
AA類型	1 mg/ℓ	O類型	5 mg/ℓ
A類型	2 mg/ℓ	D類型	8 mg/ℓ
B類型	3 mg/ℓ	E類型	10 mg/ℓ

報告下限値

公共用水域の水質測定において、測定結果を報告する際の最小値の基準で、測定精度や分析技術の限界を考慮して設定されています。

平成 5 年 3 月 29 日付け環水規第 51 号環境庁水質保全局長通知「公共用水域水質測定結果の報告について」に基づき定められており、測定値がこの値未満の場合は「 <0.5 」として報告されます。

令和 6 年中国地方一級河川の水質現況 概要パンフレット

Recent conditions of water quality of class A rivers in Chugoku region

<http://www.cgr.mlit.go.jp/>



国土交通省 中国地方整備局

〒730-8530

広島市中区上八丁堀 6-30 広島合同庁舎 2 号館

Tel. 082-221-9231(代表)

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Chugoku Regional Development Bureau

令和 6 年

中国地方一級河川の水質現況
(詳細資料)

令和 7 年 7 月

中国地方整備局

◆水質調査地点一覧表(河川)

ダム地点における測定値は、地点名に表層と併記している値以外は、全層の値を記載しています。			
凡例	水域類型指定・類型	河川AA BOD 1.0mg/ℓ以下	河川C BOD 5.0mg/ℓ以下
		河川A BOD 2.0mg/ℓ以下	河川D BOD 8.0mg/ℓ以下
		河川B BOD 3.0mg/ℓ以下	河川E BOD 10.0mg/ℓ以下

■	水質が良好な地点 (BOD年平均値が0.5mg/ℓ)
■	前年から今年にかけて環境基準を満足した地点
■	BOD75%値が環境基準を満足していない地点

地点区分◎・・・環境基準点

水系名	河川名	水域類型指定			No.	水質調査地点名	地点区分	代表的な地点	感潮区間	調査地点地先名	備考	BOD平均値(mg/l)		BOD75%値(mg/l)	
		指定年月日	機関	指定区間								類型	令和6年	令和5年	令和6年
千代川	千代川	46. 9.14	県	有富川との合流点より上流	AA	1	用瀬		○	鳥取県鳥取市用瀬町用瀬		0.6	0.6	0.7	0.6
					AA	2	佐貫		○	鳥取県鳥取市河原町佐貫		0.7	0.6	0.7	0.5
					AA	3	稲常	◎	○	鳥取県鳥取市河原町稲常		0.6	0.6	0.6	0.6
				有富川との合流点より下流	AA	4	源太橋	◎	○	鳥取県鳥取市源太		0.6	0.9	0.7	0.9
					A	5	行徳	◎	○	鳥取県鳥取市行徳		0.7	0.7	0.7	0.7
					A	6	賀露	◎	○	鳥取県鳥取市賀露	○	0.7	0.9	0.8	1.2
	袋川			未指定	—	7	中郷橋			鳥取県鳥取市国府町中郷		2.3	1.1	1.6	1.3
	袋川			未指定	—	8	秋里			鳥取県鳥取市秋里		1.6	1.3	2.0	1.2
	袋川			未指定	—	9	谷			鳥取県鳥取市国府町谷		0.7	0.7	0.8	0.6
					—	10	宮ノ下			鳥取県鳥取市国府町宮ノ下		0.9	0.8	1.1	0.8
	新袋川			未指定	—	11	美保橋			鳥取県鳥取市美保		0.9	0.7	0.9	0.7
	袋川			未指定	—	12	浜坂		○	鳥取県鳥取市浜坂		1.3	1.0	1.6	1.2
天神川	天神川	46. 9.14	県	小鴨川との合流点より上流	AA	13	今泉		○	鳥取県東伯郡三朝町今泉		0.5	0.5	0.5	0.5
					AA	14	大原	◎	○	鳥取県倉吉市大原		0.5	0.5	0.5	0.5
				小鴨川との合流点より下流	A	15	小田	◎	○	鳥取県倉吉市小田		0.5	0.5	0.5	0.5
					A	16	田後	◎	○	鳥取県東伯郡北栄町田後		0.5	0.5	0.5	0.5
	小鴨川			未指定	—	17	関金		○	鳥取県倉吉市鴨河内生竹		0.5	0.5	0.5	0.5
					—	18	河原町		○	鳥取県倉吉市河原町		0.5	0.5	0.5	0.5
					—	19	巖城		○	鳥取県倉吉市巖城		0.5	0.5	0.5	0.5
国府川			未指定	—	20	福光			鳥取県倉吉市大福光		0.6	0.5	0.5	0.5	
日野川	日野川	46. 9.14	県	旧日野橋より上流	AA	21	溝口	◎	○	鳥取県西伯郡伯耆町溝口		0.5	0.5	0.5	0.5
					AA	22	八幡	◎	○	鳥取県米子市東八幡		0.6	0.5	0.6	0.6
				旧日野橋より下流	A	23	車尾	◎	○	鳥取県米子市車尾		0.5	0.5	0.6	0.6
					A	24	皆生	◎	○	鳥取県米子市皆生町新田	○	0.6	0.5	0.5	0.6
	法勝寺川			未指定	—	25	法勝寺		○	鳥取県西伯郡南部町法勝寺		0.7	0.8	0.7	0.9
					—	26	福市		○	鳥取県米子市兼久		0.7	0.6	0.6	0.7
					—	27	菅沢ダム(表層)			鳥取県日野郡日南町菅沢		1.5	1.2	1.1	1.5
印賀川			未指定	—	27	菅沢ダム(表層)			鳥取県日野郡日南町菅沢		1.5	1.2	1.1	1.5	
斐伊川	斐伊川	48. 6.29	県	斐伊川本川	AA	28	里熊	◎	○	島根県雲南市木次町里方		0.5	0.6	0.5	0.6
					AA	29	大津(神立橋)	◎	○	島根県出雲市大津町		0.6	0.6	0.5	0.7
					—	30	尾原ダムダムサイト			島根県雲南市木次町北原		1.0	0.7	1.3	0.7
	神戸川	50.4.11	県	稗原川合流点より下流	A	31	馬木	◎		島根県出雲市馬木町		0.8	1.1	0.7	2.0
					A	32	神戸川河口	◎	○	島根県出雲市西園町		0.6	0.6	0.7	0.6
—	33	志津見ダムダムサイト			島根県飯石郡飯南町角井		0.6	0.6	0.7	0.7					

※江の川(下流:島根県、上流:広島県)は1水系として計上しています。

◆水質調査地点一覧表(河川)

ダム地点における測定値は、地点名に表層と併記している値以外は、全層の値を記載しています。			
凡例	水域類型指定・類型	河川AA BOD 1.0mg/ℓ以下	河川C BOD 5.0mg/ℓ以下
		河川A BOD 2.0mg/ℓ以下	河川D BOD 8.0mg/ℓ以下
		河川B BOD 3.0mg/ℓ以下	河川E BOD 10.0mg/ℓ以下

■	水質が良好な地点 (BOD年平均値が0.5mg/ℓ)
■	前年から今年にかけて環境基準を満足した地点
■	BOD75%値が環境基準を満足していない地点

地点区分◎・・・環境基準点

水系名	河川名	水域類型指定			No.	水質調査地点名	地点区分	代表的な地点	感潮区間	調査地点地先名	備考	BOD平均値(mg/l)		BOD75%値(mg/l)		
		指定年月日	機関	指定区間								類型	令和6年	令和5年	令和6年	令和5年
江の川	江の川 上流	48. 3.31	国	全 域	A	34	吉 田		○	広島県安芸高田市吉田町内堀		0.9	0.7	0.8	0.9	
					A	35	粟 屋		○	広島県三次市粟屋町		0.9	0.7	0.8	0.8	
					A	36	尾関山		○	広島県三次市三次町五日市		0.8	0.8	0.9	0.8	
			48. 3.31	国	全 域	A	37	三国橋	◎	○	広島県三次市作木町		0.9	0.8	1.1	0.9
		馬洗川	51. 4.13	県	全 域	A	38	南畑敷	◎		広島県三次市南畑敷町		1.0	0.9	1.2	1.1
		上下川	51. 4.13	県	全 域	A	39	ダムサイト(灰塚ダム)			広島県三次市三良坂町		1.3	1.5	1.5	1.6
		西城川	51. 4.13	県	全 域	A	40	三 次	◎		広島県三次市三次町太才		0.9	0.7	0.9	0.8
		神野瀬川	51. 4.13	県	全 域	A	41	神野瀬川	◎		広島県三次市三次町		0.8	0.7	0.8	0.7
		江の川 下流	48. 3.31	国	全 域	A	42	都賀大橋		○	島根県邑智郡美郷町都賀		0.5	0.5	0.5	0.6
	A					43	川本大橋	◎	○	島根県邑智郡川本町川本		0.5	0.6	0.5	0.6	
A	44					桜江大橋	◎	○	島根県江津市桜江町		0.5	0.5	0.5	0.6		
A	45					川 平		○	島根県江津市川平町		0.5	0.5	0.5	0.5		
					A	46	江川橋	◎	○	島根県江津市本町		0.5	0.5	0.5	0.5	
高津川	高津川	49. 4.12	県	飯田吊橋より上流	AA	47	神田橋		○	島根県益田市向横田町大滝		0.5	0.5	0.5	0.5	
					AA	48	金地橋	◎	○	島根県益田市虫追町		0.5	0.5	0.5	0.5	
				飯田吊橋より下流	A	49	高 角		○	島根県益田市高津町		0.5	0.5	0.5	0.5	
					A	50	高津大橋	◎	○	島根県益田市高津町		0.5	0.5	0.5	0.5	
吉井川	吉井川	46. 5.25	国	嵯峨堰より下流	B	51	和気橋		○	岡山県和气郡和气町大田原		0.6	0.8	0.5	1.0	
					B	52	熊山橋	◎	○	岡山県赤磐市熊山町河原田		0.6	0.8	0.6	1.0	
					B	53	弓削橋		○	岡山県岡山市東区瀬戸町弓削	旧瀬戸山橋(14年4月名称変更)	0.6	0.7	0.6	0.7	
					B	54	備前大橋		○	岡山県岡山市東区吉井		1.6	1.1	2.0	1.5	
					B	55	鴨越堰		○	岡山県岡山市東区久保		0.9	1.0	1.0	1.5	
					B	56	永安橋		○	岡山県岡山市東区西大寺南2丁目		3.4	4.2	4.3	4.4	
	金剛川	48. 4.17	県	全 域	A	57	宮 橋	◎		岡山県和气郡和气町尺所		0.6	0.7	0.6	0.9	
旭 川	旭 川	46. 5.25	国	湯原ダムから乙井手堰まで	A	58	合同堰		○	岡山県岡山市北区玉柏		0.6	0.7	0.6	0.7	
					A	59	乙井手堰	◎	○	岡山県岡山市北区三野2丁目		0.6	0.6	0.6	0.7	
				乙井手堰より下流	B	60	相生橋		○	岡山県岡山市北区内山下2丁目		0.5	0.9	0.5	1.0	
					B	61	桜 橋	◎	○	岡山県岡山市北区船頭町		1.4	5.3	1.9	2.0	
					B	62	旭川大橋		○	岡山県岡山市中区平井		2.5	4.3	3.3	3.3	
	百間川	46. 5.25	国	全 域	C	63	清内橋	◎		岡山県岡山市中区沖元		2.4	2.3	2.3	3.1	
高梁川	高梁川	45. 9. 1	国	成羽川合流点から湛井堰まで	A	64	湛井堰	◎	○	岡山県総社市井尻野		0.6	0.6	0.6	0.5	
					B	65	川辺橋		○	岡山県倉敷市真備町川辺		0.6	0.6	0.6	0.7	
				湛井堰より下流	B	66	笠井堰		○	岡山県倉敷市酒津		0.6	0.6	0.6	0.6	
					B	67	霞 橋	◎	○	岡山県倉敷市玉島上成		1.3	1.4	1.8	1.8	
	小田川	49. 5.10	県	淀平堰より下流	B	68	福松橋	◎		岡山県倉敷市真備町箭田	旧福松橋(15年4月名称変更)	1.4	1.5	1.4	2.5	

※江の川(下流:島根県、上流:広島県)は1水系として計上しています。

◆水質調査地点一覧表(河川)

ダム地点における測定値は、地点名に表層と併記している値以外は、全層の値を記載しています。			
凡例	水域類型指定・類型	河川AA BOD 1.0mg/ℓ以下 河川A BOD 2.0mg/ℓ以下 河川B BOD 3.0mg/ℓ以下	河川C BOD 5.0mg/ℓ以下 河川D BOD 8.0mg/ℓ以下 河川E BOD 10.0mg/ℓ以下

■	水質が良好な地点 (BOD年平均値が0.5mg/ℓ)
■	前年から今年にかけて環境基準を満足した地点
■	BOD75%値が環境基準を満足していない地点

地点区分◎・・・環境基準点

水系名	河川名	水域類型指定			No.	水質調査地点名	地点区分	代表的な地点	感潮区間	調査地点地先名	備考	BOD平均値(mg/l)		BOD75%値(mg/l)	
		指定年月日	機関	指定区間								類型	令和6年	令和5年	令和6年
芦田川	芦田川	48. 2.27	県	府中大橋より上流	A	69	久 佐	○		広島県府中市久佐町		0.9	0.9	1.1	0.9
					A	70	大渡橋	○		広島県府中市篠根町定国		0.9	0.9	0.9	1.2
					A	71	府中大橋	◎	○	広島県府中市土生町		1.0	1.0	1.0	1.2
				府中大橋から高屋川合流点まで	A	72	上戸手	◎	○	広島県福山市新市町戸手		1.3	1.3	1.2	1.3
					A	73	中津原	◎	○	広島県福山市御幸町中津原		1.4	1.6	1.6	2.0
				高屋川合流点から瀬戸川合流点まで	A	74	山手橋	◎	○	広島県福山市南本庄町		2.2	2.3	2.4	2.7
	瀬戸川合流点より下流	B	75	小水呑橋	◎	○	広島県福山市千代田町		2.4	3.4	3.2	5.0			
	砂 川			未指定	-	76	中 須			広島県府中市中須町		1.2	1.5	1.2	1.6
高屋川	48. 2.27	県	岡山県境からJR福塩線橋梁まで	A	77	川 北	◎		広島県福山市神辺町川北		2.4	2.8	2.8	2.6	
			JR福塩線橋梁から芦田川合流点まで	B	78	横 尾	◎		広島県福山市御幸町中津原		2.8	3.1	3.1	4.1	
太田川	太田川	50. 6.13	県	明神橋から行森川合流点まで	A	79	柴木川下流	◎	○	広島県山県郡安芸太田町小原		0.6	0.5	0.6	0.5
					A	80	加 計	◎	○	広島県山県郡安芸太田町加計		0.8	0.7	1.0	0.7
					A	81	高山川下流	◎	○	広島県広島市安佐北区安佐町久地		0.7	0.6	0.7	0.6
					A	82	壬辰橋	◎	○	広島県広島市安佐北区安佐町飯室		0.8	0.7	0.9	0.7
	45. 9. 1	国	行森川合流点から祇園水門まで	A	83	太田川橋		○	広島県広島市安佐南区八木8丁目		0.8	0.7	0.9	0.8	
				A	84	玖 村		○	広島県広島市安佐北区落合2丁目		0.9	0.9	1.0	1.1	
				A	85	矢口川上流		○	広島県広島市安佐北区口田1丁目		0.8	0.9	1.0	1.0	
		B	86	旭 橋	◎	○	○	広島県広島市西区南観音町4丁目		1.7	1.3	2.2	1.2		
	滝山川	50. 6.13	県	全 域	A	87	滝山川河口	◎		広島県山県郡安芸太田町加計		0.9	0.7	1.0	0.8
	根谷川	50. 6.13	県	代田一合橋より下流	B	88	根の谷橋	◎		広島県広島市安佐北区深川2丁目		0.9	0.8	1.0	0.9
	三篠川	50. 6.13	県	全 域	A	89	深川橋	◎		広島県広島市安佐北区深川1丁目		0.9	0.8	1.0	1.1
古川	50. 6.13	県	安川合流点より下流	B	90	東 原	◎		広島県広島市安佐南区東原1丁目		1.0	1.0	1.2	1.2	
天満川	45. 9. 1	国	全 域	A	91	昭和大橋	◎	○	広島県広島市中区舟入南3丁目		1.5	1.3	2.1	1.3	
旧太田川	45. 9. 1	国	全 域	A	92	舟入橋	◎	○	広島県広島市中区吉島		1.3	1.2	1.5	1.2	
元安川	45. 9. 1	国	全 域	A	93	南大橋	◎	○	広島県広島市中区大手町5丁目		1.2	1.0	1.7	1.1	
小瀬川	小瀬川	48. 3.31	国	前瀬橋より上流	AA	94	小川津	◎	○	山口県岩国市小瀬小川津		0.9	0.6	0.9	0.6
				前瀬橋から中市井堰まで	A	95	両国橋	◎	○	広島県大竹市木野1丁目		0.9	0.7	0.9	0.7
				中市井堰より下流	B	96	大和橋	◎	○	○	広島県大竹市本町		0.9	0.6	1.0
佐波川	佐波川	47. 6.15	県	佐野堰より上流	A	97	堀		○	山口県山口市徳地堀字上清水		0.5	0.6	0.5	0.6
					A	98	漆 尾	◎	○	山口県山口市徳地伊賀地字上沖の原		0.6	0.6	0.7	0.7
					A	99	真 尾		○	山口県防府市大字真尾字小池		0.6	0.6	0.6	0.8
					A	100	新 橋	◎	○	山口県防府市新橋町新橋		0.6	0.6	0.6	0.6
				佐野堰より下流	B	101	佐波川大橋	◎	○	○	山口県防府市植松		0.6	0.6	0.6

※江の川(下流:鳥根県、上流:広島県)は1水系として計上しています。

◆水質調査地点一覧表(湖沼)

測定値は全層の値を記載しています。
 凡例 水域類型指定・類型
 湖沼AA COD 1.0mg/ℓ以下 湖沼B COD 5.0mg/ℓ以下
 湖沼A COD 3.0mg/ℓ以下 湖沼C COD 8.0mg/ℓ以下

地点区分

◎ … 環境基準地点

COD75%値が環境基準を満足している地点

水系名	河川名	水域類型指定			No.	水質調査地点名	地点区分	感潮区分	調査地点地先名	備考	COD平均値(mg/l)		COD75%値(mg/l)		
		指定年月日	機関	指定区間							類型	令和6年	令和5年	令和6年	令和5年
斐伊川	宍道湖	S48.6.29	県	宍道湖(大橋川含む)	湖沼A	102	宍道湖 No.1 (S-1)	◎	○	島根県松江市嫁島町		5.1	4.5	5.2	4.8
					湖沼A	103	宍道湖 No.3 (S-3)	◎	○	島根県松江市岡本町		4.9	4.5	5.0	4.6
					湖沼A	104	宍道湖 No.5 (S-6)		○	島根県出雲市島村町		4.9	4.6	5.0	4.8
	中海	S47.10.31	県	中海及び境水道	湖沼A	105	矢田 (S-5)	◎	○	島根県松江市矢田町		4.6	4.0	4.9	4.3
					湖沼A	106	大橋川河口 (N-1)	◎	○	島根県松江市富士見町		4.1	3.8	4.4	4.2
					湖沼A	107	意東鼻沖 (N-2)	◎	○	島根県松江市東出雲町錦浜		3.8	3.7	4.0	4.2
					湖沼A	108	羽入川河口 (N-5)	◎	○	島根県松江市東出雲町下意東		4.1	3.7	4.5	4.1
					湖沼A	109	中海湖心 (N-6)	◎	○	島根県松江市八束町		3.6	3.3	3.8	3.6
					湖沼A	110	飯梨川河口 (N-3)	◎	○	島根県安来市赤江町		3.6	3.3	4.0	3.4
					湖沼A	111	安来港 (N-4)	◎	○	島根県安来市亀島町		3.9	3.5	4.1	3.7
					湖沼A	112	米子湾中央部	◎	○	鳥取県米子市西町		4.8	4.2	5.0	4.7
湖沼A	113	渡町		○	鳥取県境港市渡町		2.7	2.5	3.0	2.8					
湖沼A	114	境水道中央部	◎	○	鳥取県境港市栄町		2.4	2.2	2.5	2.5					
湖沼A	115	長海町 (NH-1)	◎	○	島根県松江市長海町		3.6	3.4	3.7	3.9					
湖沼A	116	本庄		○	島根県松江市本庄町		3.8	3.5	4.0	4.2					
湖沼A	117	上宇部尾町 (NH-2)	◎	○	島根県松江市上宇部尾町		3.9	3.7	4.1	4.4					
江の川	江の川	H22.9.24	国	貯水池全域	湖沼A	118	土師ダム	◎		広島県安芸高田市八千代町	H13.3.30類型指定	3.0	2.6	3.3	2.8
芦田川	芦田川	H17.4.25	県	貯水池全域	湖沼A	119	八田原ダム	◎		広島県世羅郡世羅町大字小谷		3.2	2.8	3.7	2.9
太田川	滝山川	H18.3.2	県	貯水池全域	湖沼A	120	温井ダム	◎		広島県山県郡安芸太田町加計		1.7	2.0	1.8	2.1
小瀬川	小瀬川	H22.9.24	国	貯水池全域	湖沼A	121	弥栄ダム	◎		広島県大竹市小方町小方	H13.3.30類型指定	1.8	1.8	2.0	1.9
佐波川	島地川	S63.4.5	県	貯水池全域	湖沼A	122	島地川ダム	◎		山口県周南市大字高瀬字青ヶ平291-5		3.3	3.4	3.5	3.5

令和6年

水生生物による水質の簡易調査の実施結果

中国地方整備局

調査状況 - 1

千代川水系 千代川 ふるいち 古市地点 (鳥取県)



千代川水系 袋川 おおくい 大杵地点 (鳥取県)



天神川水系 天神川 こだばし 小田橋地点 (鳥取県)



斐伊川水系 斐伊川 よこたおおはし 横田大橋 (島根県)



江の川水系 江の川 いちむら 市村地点 (島根県)



江の川水系 江の川 ながとう 長藤 (島根県)



調査状況 - 2

江の川水系 江の川 江の川152.5k付近 (広島県)



ひさまつはし
江の川水系 馬洗川 久松橋直下 (広島県)



こんごうがわみずべのがっこう
吉井川水系 金剛川 金剛川水辺の楽校地点 (岡山県)



あさおおはし
太田川水系 太田川 安佐大橋 (広島県)



もとばし
佐波川水系 佐波川 本橋地点 (山口県)



なみぜき
佐波川水系 佐波川 奈美堰地点 (山口県)



1. 調査の目的

川底にどのような生物が住んでいるかを調べることにより、河川の比較的長い期間の水質の状態を知ることができます。

そのため、国土交通省と環境省では、それぞれ昭和59年から「水生生物による水質の簡易調査」（以下「水生生物調査」という。）をはじめています。

水生生物調査は、誰にでも簡単に水質の判定ができるので、小学生を中心に、中学生、高校生等、多くの方々に参加していただき、私達の身近な存在である河川に対して、河川愛護や水質浄化等への関心を高めてもらうことも目的として実施しています。

2. 参加者数と調査地点数

中国地方の一級河川の88地点において、小学生を中心に、73団体、延べ2,888名の参加を得て実施

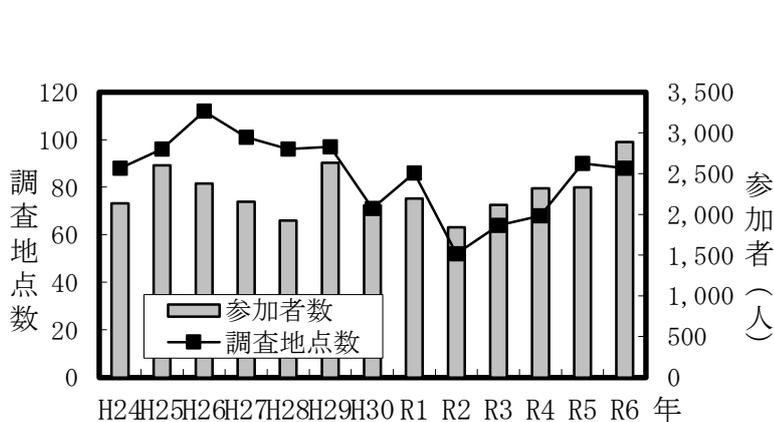


図-1 参加者数と調査地点数

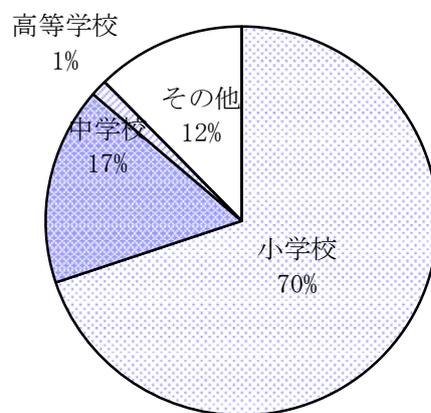


図-2 令和6年 調査参加団体構成比

令和6年の調査は、中国地方の一級河川の88地点において、5月から10月にかけて、73団体、延べ2,888人の参加を得て実施しました（P. 7 表-2 参照）。

多くの子供達に参加していただいたことで、大変貴重なデータを得ることができました。子供達にとっても、水に親しみながら調査をしたことで”きれいな川”に対する具体的なイメージを持っていただく機会になったと思います。

3. 調査の方法

水生生物調査は、国土交通省水管理・国土保全局編「川の生きものを調べよう～水生生物による水質判定～」に基づいて、川底に生息する水生生物を採取し、表－1に示す『水のきれいさ』の指標となっている生物の種類数と個体数により、川の水質状況を判定するものです。

表－1 水のきれいさの程度（階級）とその指標となる生物

きれいな水（階級Ⅰ）	ややきれいな水（階級Ⅱ）
ナミウズムシ ヒラタカゲロウ類 ヘビトンボ ヤマトビケラ類 アミカ類	サワガニ カワゲラ類 ナガレトビケラ類 ブユ類 ヨコエビ類
カワニナ類 コガタシマトビケラ類 ヒラタドROMシ類 ○ヤマトシジミ	コオニヤンマ オオシマトビケラ ゲンジボタル ○イシマキガイ
きたない水（階級Ⅲ）	とてもきたない水（階級Ⅳ）
タニシ類 ミズムシ ○ニホンドロソコエビ	シマイシビル ミズカマキリ ○イソコツブムシ類
	サカマキガイ アメリカザリガニ チョウバエ類

注) ○は海水の少し混ざっている汽水域の生物

<階級の判定方法>

- ・調査地点毎に、見つかった個体数の多かった指標生物2種類（ただし、3種類の指標生物がほぼ同じ個体数であった場合は、最大3種類）に2点、それ以外の指標生物に1点をつける。
 - ・各階級毎に各指標生物の点数を合計する。
 - ・合計点数のもっとも多い階級をその地点の水質階級と判定する。
 - ・ただし、複数の階級が同点の場合は、水質の良い階級をその地点の階級とする。
- 例えば、階級Ⅰと階級Ⅱが同点の場合は階級Ⅰとする。

4. 調査結果概要

階級 I と階級 II に判定された地点が全体の92%※1

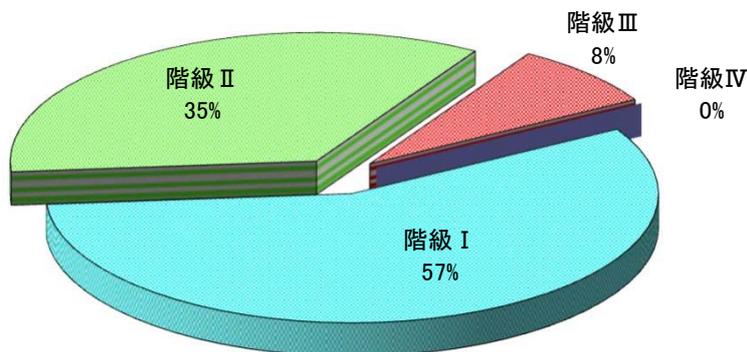


図-3 令和6年 水質階級構成比

水生生物調査88地点の判定結果は、きれいな水（階級 I）が50地点、ややきれいな水（階級 II）が31地点、きたない水（階級 III）が7地点、とてもきたない水（階級 IV）が0地点でした。

きれいな水（階級 I）とややきれいな水（階級 II）に判定された地点が全体の92%であり、中国地方の一級河川の水質は概ね良好な状態でした。

今後も、水質に関心を持っていただいて、水質を良好に保つ意識をしてほしいと思います。

※1 パーセンテージは整数丸めとした値です。

中国地方の一級河川の水質は、良好な状態を維持

図-4は、過去10年間の水質階級を表したものですが、きれいな水（階級 I）とややきれいな水（階級 II）の比率は92～97%で推移しており、中国地方の一級河川の水質は、継続的に概ね良好な状態を維持しています。

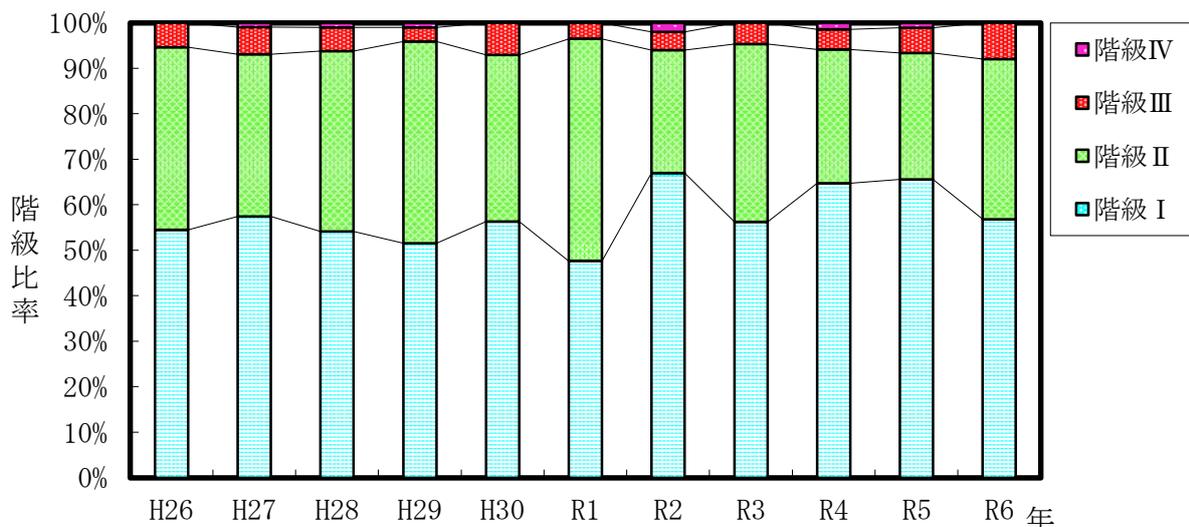


図-4 判定水質階級比率の推移

5. 河川別参加者数、参加団体等集計

表－2 水生生物調査 「令和6年実施結果」

県名	水系名	調査 地点数 (地点)	参加 者数 (人)	参加 団体数 (団体)	判定階級 (地点)			
					I	II	III	IV
					きれいな水 (階級Ⅰ)	ややきれいな水 (階級Ⅱ)	きたない水 (階級Ⅲ)	とてもきたない水 (階級Ⅳ)
鳥取県	千代川	8	228	8	7	1	0	0
	天神川	7	170	7	7	0	0	0
	日野川	1	36	1	1	0	0	0
島根県	斐伊川	46	1889	34	23	17	6	0
	江の川下流	6	95	6	5	1	0	0
	高津川	4	78	3	4	0	0	0
岡山県	吉井川	1	6	1	1	0	0	0
	旭川	-	-	-	-	-	-	-
	高梁川	-	-	-	-	-	-	-
広島県	江の川上流	7	319	8	0	7	0	0
	芦田川	4	0	0	0	3	1	0
	太田川	1	12	1	0	1	0	0
広島県・山口県	小瀬川	-	-	-	-	-	-	-
山口県	佐波川	3	55	4	2	1	0	0
合計		88	2,888	73	50	31	7	0
					57%	35%	8%	0%
前年 (令和5年)		90	2,331	66	59	25	5	1
					66%	28%	5%	1%

※“-”は調査を実施していない水系です。

【参加団体内訳】		
小学校	51団体	2,452人
中学校	12団体	202人
高等学校	1団体	24人
その他	9団体	210人

73団体 2,888人

